



[2006年 3月 14日]

- ▶ [社会](#)
- ▶ [スポーツ](#)
- ▶ [エンターテインメント](#)
- ▶ [暮らし](#)
- ▶ [サイエンス](#)
- ▶ [政治](#)
- ▶ [経済・IT](#)
- ▶ [国際](#)
- ▶ [地域ニュース](#)
- ▶ [English](#)

記事検索

バックナンバー

二覧

写真展：世界の子供の笑顔×2万点--名古屋で「MERRY EXPO」 ／愛知

昨年、愛知万博（愛知万博）の会場でも上映された「世界の子供たちの笑顔」をテーマにした展覧会「MERRY EXPO」が、名古屋市中区栄3のミキモト名古屋店で開催されている。3月14日まで。

同展は、同市出身のアートディレクター、水谷孝次さんが「笑顔で新しい時代をハッピーに」をコンセプトに行っている「Merry」プロジェクトの一貫。震災後の神戸市や、同時多発テロ後のニューヨークなどで人々の笑顔を撮影しているほか、各地でごみ拾いなどの活動を行ってきた。万博会場でも世界各地で撮影した笑顔の写真の写真を大きなスクリーンで上映した。

同展の会場では、水谷さんが撮りためた写真のうち、23カ国の子供たちの笑顔の写真2万点以上をプロジェクターで展示。また、万博会場からごみとして出た段ボールを表紙として再利用し、上映した写真の一部を収録した写真集も販売している。水谷さんは「万博をただのお祭りで終わらせたくない。自然の叡智（えいち）という精神を継続させていきたい」と話していた。

写真集は1部1500円。午前10時半から午後6時半まで（水曜定休）。【米川直己】

毎日新聞 2006年2月28日